

「孤独」は個性を育てる



孤独＝自己表現

令和3年度 第54回 佐世保美術展 デザイン部門 大賞 『倒れない孤独』

2年生でデザイン部に入部し、初めて制作した作品が、部門最高賞となる大賞に選ばれました。受賞の吉報に、最初は冗談だと思ったそうです。先生や先輩、同級生にたくさんのアドバイスをもらいながら、完成にこぎつけました。「孤独はいつか個性を育てる」という前向きなメッセージを作品に込めています。

ここに注目!

みどころ満載!  
波佐見ミュージアム

はさみ 

No.155 令和3年8月号

議会だより

今月の  
はさみの人

のうしょ あおい  
納所 碧衣 さん  
波佐見高校 美術・工芸科 2年



愛称

波佐見  
ミュージアム

# 流館 オープン

## 開館に寄せて



館長(教育長) 森田 法幸

町の貴重な歴史文化資産を保存活用し、未来に継承するとともに町民皆様や子ども達が直接見て触れて学ぶ、念願の「波佐見町歴史文化交流館」が開館しました。

様々な交流を通じて発展した経過を踏まえ、「交流」をキーワードに波佐見町の通史を紹介するとともに、波佐見焼の優品や収蔵品も展示しています。

これまでの皆様のあたたかいご支援やご理解に深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

これからも町内外の交流の拠点として町の活性化に寄与し、親しまれる施設になるよう一層努力してまいります。

## 学芸員のおすすめスポット

みどころ

2



盛山隆行  
(学芸員)

今から900年前以降の石造物や大般若経というお経の写しを展示しており、これらは波佐見で古くから仏教が栄えた証拠です。特に東前寺の巨大な「阿弥陀三尊板碑」は年月日が刻まれた波佐見町最古の石造物ですので、ぜひ見てほしい逸品です。この石造物は上下2つに割れていますが、なぜ割れているのか？

みどころ

1



中野雄二  
(学芸員)



旧石器時代から平成時代まで、波佐見で繰り広げられてきた様々な出来事や活躍した人々を紹介しています。また、名工達が作りあげた波佐見焼の逸品や寄贈いただいた世界各地の貴重な文化財を展示しています。「波佐見ミュージアム」は皆様の知的好奇心を十二分に満たすことができるでしょう。



# 波佐見町歴史文化交

## 施設職員のおすすめスポット



みどころ  
4

仏教と  
キリスト教  
文化に  
関する展示

みどころ  
3

あかまつはくせきてい  
赤松白石庭

三股陶石と赤松とのコラボ



みどころ  
5

緑に囲まれ  
広々とした  
敷地

### 来館者の声

- 波佐見の歴史や文化の知らなかったことがたくさん学べた。
- 詳しい説明ガイドで大変勉強になった。
- 常設展示も良かったが特別企画展示も楽しみにしている。
- 金山の展示コーナーをもっと拡充してほしい。

# 新型コロナウイルスワクチン接種



## 1 接種に関わる関係協力団体等

○協力医療機関（集団・個別接種等）

波佐見町医師会

○協力団体

各自治会（自治会長、民生委員児童委員等）、食生活改善推進協議会

## 2 接種状況 ※1

（7月19日現在）

対象区分	対象者数(人)	接種者(人)		2回済みの方の 接種率(%)
		1回済み	2回済み	
75歳以上	2,557	25	2,142	83.7
65歳～74歳	2,366	38	2,134	90.1

## 3 集団接種の今後の予定と接種希望状況 ※1

（7月6日現在）

集団接種予定 （1回目）	対象区分	対象者数 （人）	接種希望者数 （人）
7月中旬以降	基礎疾患がある方 ※2	—	1,097 （再掲）
	60歳～64歳	1,016	825
7月下旬以降	55歳～59歳	903	710
8月上旬	16歳～22歳	896	669
8月中旬以降	50歳～54歳	861	624
	45歳～49歳	907	638
	40歳～44歳	855	567
9月以降	23歳～39歳	2,112	1,263

※1. 子ども・健康保険課提供の数値によるものです。なお、集団接種により集計しており基準日の全ての対象者の状況を反映するものではありません。

※2. 「基礎疾患がある方」は事前意向調査での回答に基づくため、「対象者」としての数値はありません。また、「接種希望者数」は各年代の希望者数にも含まれています。

～お願い～

接種状況については、接種に対する個人的な考えがあり、ワクチン接種を強制するものではありません。また、このことにより、誹謗中傷等の原因とならないようお願いします。





# 町民の声

町民の方にワクチン接種について感想を伺いました。  
取材にご協力いただき、ありがとうございました。

ワクチン接種を1回目2回目と接種できてとてもよかった。これで安心して外出できるので嬉しい。接種にあたり関係スタッフの対応はとてもよかった。感謝しています。できれば日本製のワクチンを接種したかった。

81歳男性

波佐見町は他町より早くワクチン接種が進められ、当日の手際もよく、待ち時間も少なく、段取りがとてもよかった。

また、自治会の役員や他の協力者の皆さんも実によくお世話いただき感謝しています。

接種後は、少しの痛みだけで痛みもすぐ取れた。何よりも今まで以上に安心して動けるようになり嬉しい。

73歳男性

マスコミ等でいろんな情報が流れ、副反応に対する不安はとても大きかった。しかし自らを守ると同時に周りの方も守るということを考え、思い切って接種を決断した。

接種当日の関係者の対応も素晴らしく、安心して接種できた。心配した副反応もひどくなく、安心して生活できる。

67歳男性



私は基礎疾患があります。そのため、副反応が強くなるのではないかと心配しています。しかし、新型コロナに感染すれば、それ以上の症状が出て自分自身も辛いし家族や周りの人にも迷惑をかけることになると思います。

思い切ってワクチン接種を受けようと思います。

62歳女性

今までにない新しい種類の開発中ワクチンということで、症例のない点での不安はあった。

集団免疫の必要性和職場の意向を受けて、接種を決めた。接種後、何らかの副反応が出ることは想像されるが、将来的に年月を経てから出るかもしれない反応に対する不安の方が大きい。

40歳女性



私は人と接する仕事をしており、基礎疾患もあります。ニュースなどを観ていると高熱が出るとの情報もあるので副反応が出ると怖い気持ちもあります。友達と今までのように会ったり、コロナを気にしないで生活も早くしたいと思い、ワクチン接種を受けたいと思います。

32歳女性



# 議会改革調査特別委員会 設置

波佐見町議会委員会条例第5条に基づく議会の議決により、令和3年6月15日付で「議会改革調査特別委員会」を設置しました。

構成委員は、議長を除く13名の議員となります。



委員長  
尾上和孝

令和2年10月の町議会議員選挙での初となる無投票という結果を受け、議員の中から、現在の議員定数は適正であるか、議員のなり手不足を解消する策を検討する必要があるか、という意見が出されました。

また、職員の官製談合事件に端を発して、令和3年4月1日に「職員倫理条例」が施行されたことを機に、議会でも「議員政治倫理条例」等の関係規程の設置について検討が必要ではないか、との議論が持ちあがりました。

議会改革の一環として、これらを総括的に議論するために特別委員会を設置しました。

今後、調査・検討を進めてまいります。

## 6月 定例会 議案審議

### 条例改正

- ・波佐見町国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ・波佐見町介護保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に係る保険料の減免に関する特例を改正するもの。



### 財産の取得

電子黒板及びスタンド  
14台  
(契約額 848万1000円)

各学校へ設置されている機器の更新によるもの。



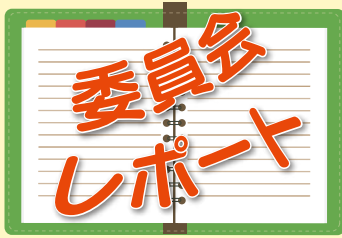
### 委員会提出議案

## 波佐見町議会会議規則の一部を改正する規則

### 改正内容

1. 議員の議会への欠席届出要件を詳細化し、また、休日の定義を明文化した。
2. 議会に出席した町長等が、議員からの質問などに対し内容や趣旨を確認することができるよう、条文を追加した。
3. 請願書の記載の仕方を変更した。





# 閉会中の継続調査

委員会	日程	調査内容	所管部署
議会運営委員会	6月1日 (火)	議会会議規則の一部を改正する規則、議会改革調査特別委員会(案)設置について	
	7月15日 (木)	タブレット端末機の導入について ※5月27日(木)、事前に議員全員で機器のデモンストレーションに参加	
総務文教委員会	4月23日 (金)	現地調査(地域おこし協力隊活動)	企画財政課
		現地調査(歴史文化交流館、波佐見農民具資料館)	教育委員会
	5月20日 (木)	避難場所、防災備蓄、危険箇所の確認、水防倉庫について	総務課
		新庁舎建設計画について ※新庁舎建設等調査特別委員会との合同委員会	庁舎建設推進室 教育委員会
7月1日 (木)	災害対策、自治会未加入世帯の促進について	総務課	
産業厚生委員会	4月13日 (火)	新型コロナウイルス感染対応支援策、ワクチン接種などについて	子ども・健康保険課
	4月21日 (水)	町営住宅の維持管理建設、都市計画事業、都市公園施設の整備管理について	建設課
	6月30日 (水)	小規模農林事業、農業振興政策全般について	農林課
バス路線対策、乗り合い交通について		商工観光課	

議会広報調査  
特別委員会

## ～「議会だより」ができるまで～

過去4回分をもとに平均を3町で比較してみました。

( )は議員数	一般質問	ページ数	広報担当議員	委員会回数	発行費/1回※	発行日
東 彼 杵 町 (11)	5.50人	9.5	6人	3回	77,962円	翌月 15日
川 棚 町 (14)	5.75人	14.0	6人	4回	125,466円	翌月 26～27日
波 佐 見 町 (14)	9.50人	17.5	6人	5～6回	115,500円	翌々月 12～14日

※発行部数などにより単価が異なります。4回分の支出実績による参考値です。

- ・議会定例会の終了後、提出された原稿を5回以上の編集・校正を経て発行しています。
- ・他町とは編集方針に違いがあり、翌月の発行には無理があります。
- ・発行月の自治会長会定例会に合わせ、配布できるように計画しています。

今後とも「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく」を心がけ、発行してまいります。



委員会の様子



# 6月定例会

10人が登壇

# 一般質問

令和3年6月定例会では、10人が左記の内容で一般質問を行いました。  
6月定例会会議録は、8月下旬ごろ町ホームページに掲載します。  
<https://www.town.hasami.lg.jp>



6月定例会からモニターテレビと発言時間表示用のタイマーを新たに設置しました。  
活用の様子は裏表紙の写真をご覧ください。

## 賛否表

○賛成 ●反対 ※議長は採決に加わりません。

	議席No.	議員名											議会の結果		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		12	13
		澤田 昭則	岡村真由美	田添 有喜	岡村 達馬	福田 勝也	城後 光	横山 聖代	三石 孝	北村 清美	脇坂 正孝	藤川 法男	今井 泰照	尾上 和孝	
6月定例会	専決処分	<ul style="list-style-type: none"> <li>波佐見町税条例の一部を改正する条例</li> <li>令和2年度一般会計補正予算(第10号)</li> <li>令和2年度特別会計補正予算 国民健康保険(第3号)、後期高齢者医療(第3号)、介護保険(第4号)、公共下水道(第4号)</li> </ul>													承認
	補正予算	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度一般会計補正予算(第1号)</li> </ul>													可決
	条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>波佐見町国民健康保険条例の一部を改正する条例</li> <li>波佐見町介護保険条例の一部を改正する条例</li> </ul>													可決
	財産取得	<ul style="list-style-type: none"> <li>財産の取得について</li> </ul>													可決





岡村 達馬 議員

窯業界などへの支援は

町長

補正予算で行いたい

**議員** 現状に合わない県道平瀬・佐世保線、稗木場・有田線の名称を検討



長期化する八島・田ノ頭線

**町長** 町道整備の要望は多く、すべてに対応できていないが計画的に進めて行く。

**町長** 町道整備の要望は多く、すべてに対応できていないが計画的に進めて行く。

**議員** 町の幹線道路は道路網整備計画で進められている。産業や町民の福祉に最も寄与する1級（又は幹線）道路の整備状況と計画は。

**町長** 億を超える規模ではないか。支援のため補正予算を行いたい。

**議員** 窯業界ばかりでなく関連事業も含めた損失はどれ位だったか。

**町長** 関係者の理解を頂きながら進めたい。陶器まつりが2年連続の延期となった。

**議員** 先がないまま補償交渉が進められ住民は困惑しているがどうか。

**町長** 町として名称変更の検討はしていない。区画整理事業で換地

すべきでは。

全国的に、家庭の仕事を一身に負い、学校活動への不参加や周期的に休む児

**教育長** 登録制や町外利用者の割増料金を検討したい。

**議員** 町民の予約を優先すべきと思うがどうか。

鴻ノ巣公園運動施設の予約が取れにくい。



2年連続延期の陶器まつり

2年連続の「陶器まつり」の延期。

窯業界はもちろん、飲食店などの関連事業も大きな痛手。ぜひ支援策を。



つぶやき

**議員** 本町での把握と家庭への支援は。学校や関係団体と連携して把握に努め支援策を検討したい。

童・生徒（ヤングケアラー）が社会問題化している。

ページ	議員名・質問項目
9	<p><b>岡村 達馬</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・波佐見町の公共事業・施設</li> <li>※・波佐見陶器まつり</li> <li>※・子ども達を取り巻く情勢</li> </ul>
10	<p><b>横山 聖代</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・特殊詐欺や悪質商法被害の防止対策</li> <li>※・学校給食における食育と地産地消</li> </ul>
11	<p><b>田添 有喜</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・町道及び県道の安全整備</li> <li>※・防犯対策</li> <li>・河川整備</li> </ul>
	<p><b>福田 勝也</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・県立波佐見高等学校の支援策</li> </ul>
12	<p><b>城後 光</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・役場新庁舎建設実施設計</li> <li>※・子ども数が減少する状況における教育環境整備</li> </ul>
13	<p><b>今井 泰照</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・防災行政</li> <li>※・新型コロナウイルス対策</li> <li>※・教育行政</li> </ul>
	<p><b>澤田 昭則</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・ふるさとづくり応援基金活用事業</li> <li>・新型コロナウイルス対策</li> </ul>
	<p><b>岡村 真由美</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・地域おこし協力隊制度</li> <li>※・防災対策</li> </ul>
14	<p><b>脇坂 正孝</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・新庁舎建設</li> <li>・森林経営管理制度</li> </ul>
15	<p><b>三石 孝</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※・農業政策</li> <li>※・波佐見町事業継続支援給付金制度</li> <li>・防災対策</li> </ul>



田添 有喜 議員

詐欺などの被害件数は

町長

令和2年度、71件



横山 聖代 議員

議員 「自転車通行可」の標識が歩道の途中で終始が決められている。そ

安心・安全な町づくりの視点から町道及び県道を調査した。その際、いくつかの箇所対策の必要性を感じた。

町長 最近多いのは「副業サイト詐欺」「暗号資産等の投資詐欺」「通信販売による商品詐欺」。

議員 詐欺にはどのような種類があり、どのような対策をすればよいか。

「コロナに便乗した特殊詐欺や悪質商法の被害が多発している。」

町長

標識の設置については不明な点もある。



実態にそぐわない標識

町長

令和2年度は、12万4502円。

議員

詐欺などの被害額は。



フィッシング詐欺のイメージ

「銀行振込で商品は買わない」。



配慮に欠ける宿交差点

議員 多子世帯では給食費も2倍3倍となっていく。地産地消推進事業補助金とは別に、給食費に対する

学校給食は、家庭の経済状況に左右されず子ども達の発達と成長を保証する役割が大きくなってきている。

その内、取り戻した金額は540万5655円。相談する中で未然に防いだ額は138万2796円。時間が経てば解決が難しくなる。一人で悩まず、すぐに相談に来てほしい。

教育長 名札を付けることに起因する事故や事件の発生はあっていない。懸念される事象などが保護者から寄せられた場合には検討したい。



つぶやき

消費者行政も学校給食も、町長の前向きで力強い答弁が聞けて嬉しかった。期待してます。



町長 地産地消を進めながら、家庭の負担感が出ないよう、見直しをした。





福田 勝也 議員

## 波佐見高校に支援を

**町長**

間接的な支援を  
検討する



県立波佐見高等学校

近年の少子化に加え、私立高校に進学する生徒が増え、地元波佐見高校も生徒数が激減している。今後統廃合が危惧される。

**町長** 県立高校であることから直接的な支援は難しいが、当校の経営方針

**議員** 存続するためのどのような支援ができるか。

統廃合となると町の地域活性化に大きな影響を与えるのは必然である。

ボルであり大きな誇りである。

**町長** 地元には県立高校があることは地域のシンボルであり大きな誇りであるか。

**議員** 波佐見高校の存在・存続について、どう考えるか。

**議員** 野球部は町民に元氣と感動を与えた。これまで以上に活躍するために支援はできないか。

**町長** 美術工芸科の生徒を対象とした「学生寮」の整備を求める声もあり支援できないか検討している。

**議員** 美術工芸科は県内唯一の専科であり、人材育成として何らかの支援はできないか。

**議員** 美術工芸科は県内唯一の専科であり、人材育成として何らかの支援はできないか。

などを聞き、間接的な支援を検討したい。

「元気なまちづくり」には、波佐見高校の活躍も大切だ。

つばやき



特色ある学校、魅力ある学校づくりのために、波高、頑張れー。

**町長** 野球部の輝かしい歴史は町民の大きな誇りである。町として何が支援できるか検討の時期ではないかと考える。

## なぜこんな歩道に

**町長**

警察などと検討する

**議員** 住民を守る視点から「自転車通行可」の標識の設置を見直す必要があると思うが。

**町長** 現在、通学路に配慮して、公安委員会が決定している。

の理由は。

**町長** 地元自治会からの要望もあり、県は波佐見郵便局前から濁淵間の歩道整備を考えている。

**議員** 宿の交差点は、早急に対策を講じる必要があると思うが。

今後、警察などと協議し安全確保に努めたい。

**議員** 佐賀県では、児童の登下校時の名札着用を禁止している。本町の対応は。

近年、情報化が進み、情報が簡単に拡散できる時代となっている。登下校時の児童の安全対策が必要だ。

安全対策は、事件・事故が発生してからでは手遅れ。町として積極的な対応を

つばやき



求める。町長が先頭に立って住民のために動いてほしい。



給に



今井 泰照 議員

**議員** 消防庁は4月に、消防団員の出勤報酬標準額を一日あたり8000円、一般団員の年額報酬の標準額を3万6500円とし、いずれも団員個人に支給するよう求めた。

**議員** 本町の今後の方針は。

**町長** 報酬については、全国的にはほぼ半分が個人支給されている。国の方針も示されたので、個人支給について検討していく。

コロナワクチン接種は、町内医療機関や自治会の協力により、県下でもいち早く

高い方から接種を始める。10月までは集団接種を基本とし、個別接種も併用しながら進める。

**議員** 本町の一般奨学金の利用者はほとんどいない。町内出身者で大学を卒業後、町内企業に

**教育長** 町内で使える商品券を大学生を抱える世代に給付し、仕送りの充実が図られるよう検討したい。

あるべき学校像は



城後 光 議員

町長

地域と共にある学校

**町長** 職員の執務がしやすいように、スペースを確保することを重要視して、職員で検討した。

**議員** 改修して活用する予定の現庁舎新館について、いつまでの利用を想定しているか。

**町長** 国の推計によれば、本町の14歳までの人口は今後20年で約2割減少する。また、地域間においても、児童数の格差は大きくなっている。

**議員** 小学校の規模、配置に関する指針を策定する考えはあるか。

令和6年の共用開始に向けて、役場新庁舎建設計画が進められている。現在示されている案は、昨年示された形とは異なっている。

**議員** 昨年の基本設計以後庁舎の在り方についてのどのような検討がなされたか。

**町長** 既に30年程経過しているが、新耐震基準を満たしている。法定耐用年数は50年である。適切な維持管理と長寿命化対策を行い、可能な限り長期間利用したい。




上空から見た東小学校周辺

**教育長** 学校間で児童数に差があるのは事実であるが、一学校規模適正化指針を策定する予定はない。

**議員** 空き教室が多い東小学校を特色ある学校に変えていく考えはあるか。

**つばき**

子どもに接する地域がなくならないように、学校の在り方も時代に合わせて柔軟に変わってほしい。



**教育長** 未利用の教室を地域に開放し、交流の場として活用できないか検討している。



澤田 昭則 議員

### プレミアム商品券の追加販売は

**町長**

予定していない

### 令和2年度 ふるさとづくり応援寄附金

約66,600件 17億6395万円

### 令和3年度 タウンプレミアム商品券

販売金額	1冊5000円を3000円で販売 (購入限度額 1世帯10冊まで)
販売期間	令和3年 7月19日 ~ 令和3年 8月31日
使用期間	令和3年 8月1日 ~ 令和3年 12月31日
販売総額	<b>最大 2億6500万円</b>

**議員** ふるさとづくり応援寄附金を活用し、本町らしい元気なまちづくりのための事業が計画されている。

今年もプレミアム商品券が販売される

**町長** が、追加販売は予定しているか。  
「事業所支援」につなげていきたいが、今回は、追加販売の予定はない。

**議員** 各小学校にコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が導入され、老人会も参加されている。地域との接点や交流を保つため、老人会の方を少数数制で給食に招待できないか。

### 消防団員の報酬は個人支

**町長**

前向きに検討する



波佐見町消防団（出初式の様子）

**議員** 今後のスケジュールは。  
**町長** 7月8日までに高齢者4000人の集団接種完了を予定している。7月以降、65歳未満の基礎疾患を有する方、60から64歳の方と重症化リスクの

就職または定住した者に対し、奨学金の返済の減額を考えると。  
**議員** コロナ禍により経済面で厳しい学生への支援はできないか。  
**教育長** 今後、創設を検討したい。

**議員** 新しい町並み整備事業に、やきもの公園につながる道路の延長や公園の改良はできないか。  
**町長** 再整備について現在のところ考えていない。  
**議員** コロナ禍の外出自粛で読書が増加している。大村市にある長崎県立図書館（ミライオン図書館）の利用促進のために送迎

つばき  
コロナ禍で苦境にある学生への支援を前向きに考えていただき嬉しく思う。一刻も早く実行してほしい。

シャトルバス運行はできないか。  
**教育長** 運行は考えていない。今後は、相互の貸出サービスの周知を図りたい。

つばき  
事業所支援のためにも、全世帯にプレミアム商品券の購入をお願いしたい。



協坂 正孝 議員

## 地域おこし協力隊で波佐見高校の支援を

**町長**

前向きに検討する



岡村 真由美 議員

本町でも平成27年から始まった「地域おこし協力隊」事業。現在の隊員は1名。新規採用の予定はない。

**議員** 当初、3名採用して始まった本事業の成果は。

**町長** 行政職員では入り込めない領域で活躍し成果を上げてもらった。その後は募集しても応募者がいない。

**議員** 五島市は、離島留学生の指導や生活のサポートをする隊員を募集し、4名も採用しているが。

新庁舎の総事業費は、令和2年8月時の18億4000万円から3年4月には22億4000万円に大幅な増額である。

**議員** 総事業費増額の要因は何か。また、減額はできないのか。

**町長**

本町でも民間での動きや要望があれば行政として支援を前向きに検討する。



長崎新聞の記事

今年は平年より20日も早い梅雨入りとなった。豪雨災害への対策は重要である。

**議員**

5月に災害危険箇所

**町長**

基本計画策定時点では試算することができなかつた費用約3億6000万円を加えたものである。

事業費の縮減となれば、建築面積の縮小が考えられるが、これは大規模な設計変更となり時間的経済的に

実施されなかつた地区は大丈夫ということか。

**町長**

3月に調査し要望があった地区のみで行った。要望がなかつたから危険箇所がないというわけではなく経過観察は行なっている。

**議員**

『地域防災計画』にある67の老朽溜池については住民に周知されていないように思うが、どうか。

**町長**

防災計画については大幅な見直しをする。今月の自治会長会で、意識づけを含めて危険箇所調査結果の報告も行う。

施設として利用を考えている。

**議員**

議場などは現庁舎新館に残して新庁舎の面積を減らすことで、事業費を減額できないか。

**町長**

初期投資の減にはなるが、既存議場を利

**議員**

災害時の備蓄品については。

**町長**

県の備蓄目標量は、人口の5%、3日分となつているので、750名分を目標としている。

つばき

他の自治体の優れた例にならうのではなく、「波佐見が先例になる」といった気概がほしい。



**教育長**

教育委員会、校長会には承認を得た。PTAなどの諸団体、関係者にも経過などを説明するが、理解が得られると考







三石 孝 議員

## 給付金対象月 5月まで延長を

**町長**

十分勘案し取り組む

- 町長** 農業は、圃場整備の駄野地区に限らず、後継者不足が大きな課題である。
- 議員** 本町で就農したいという若者が来たらどうするか。
- 町長** 担い手育成協議会で検討する。
- 議員** 家族で移住し就農したい場合はどうか。
- 町長** 担い手育成協議会だけでなく移住定住の担当とも協議を進めていく。
- 議員** 企業が農業参入を希望したらどうか。
- 町長** 前向きに進められるよう検討する。




完成した駄野地区圃場

- 議員** 農機具を持たない人が就農を希望したらどうか。
- 町長** 担い手育成協議会に諮っていく。
- 議員** 就農を希望する人に対して、受け入れのシステム（プログラム）がない状態では何も解決しない。早急に確立すべきだ。
- 町長** 波佐見町事業継続給付金制度が実施されているが、申請件数が想定より大幅に少ない。
- 議員** 去年も今年も陶器ま大変な痛手である。町単独の給付金の対象月を5月まで延長できないか。

**つぶやき**

チグハグな回答が多すぎる。「町民に寄添う行政を」というが、農業も、事業継続給付金も、問題を抱える町民に対する回答か？ 残念！



**町長** まだ、国・県の補助制度が出てくると思う。今までのことを十分勘案して適正な取り組みを行う。

## 総事業費の減額を

**町長**

縮減は困難




残存し利活用が期待される現庁舎新館

- 負担増となる。
- 議員** 現庁舎新館への誘致を銀行は断念された。そのことにより新庁舎の規模や配置を再検討すべきでは。
- 町長** 多様化する行政ニーズに対応するための
- 用した場合、バリアフリー化や多様な利用性などを考慮すれば、新庁舎への移転が良いと考える。
- 議員** 教育委員会事務局の新庁舎移転は関係者の理解が得られるのか。

**つぶやき**

現庁舎新館の利活用は、新庁舎と併せてもっとシビアに考えるべき。過大投資とならぬよう最良の策を講じてほしい。



# 傍聴者の声

6月定例会には延べ24人の傍聴者がありました。  
いただいた意見の一部を紹介します。

・傍聴に来てみて議会の様子がよく分かる。皆さんにも来てもらいたい。  
70代女性

・モニターテレビが設置してあり、議員の説明が分かりやすかった。  
60代男性



・箱物より道路整備に予算を回してほしい。  
60代男性

・モニターテレビの導入は傍聴者にとっても分かりやすい。  
60代男性

・初めて来てみて良かった。分かりやすかった。  
60代女性

次回定例会は9月8日から22日までを予定しています。

波佐見町議会に対し傍聴者をはじめ、町民皆さんから貴重なご意見を多数いただきありがとうございます。

可能な限り皆さんのご意見を踏まえながら、今後の議会運営に生かしていきます。

議会運営委員会 委員長 城後 光



議長 発行責任者  
百武辰美

委員 副委員長 委員長  
北村清美 福田勝也 岡村達馬  
岡村有喜 田添有喜 岡村真由美  
澤田昭則

議会広報調査特別委員会

皆様にご覧いただきありがとうございます。波佐見町の「議会だより」には全国的なコンクールがあります。波佐見町の「議会だより」は令和2年に編集デザイン部門で奨励賞をいただいています。現在、優秀賞や最優秀賞も目指し、町民の皆様に分かりやすい広報誌の編集に、委員一丸となって取り組んでいます。皆様からのご意見が大きな力になります。

(岡村達馬)

編集後記

